

平成25年度角田市当初予算(案)の概要

角田市総務部財政課

予算規模

○ 一般会計 122億3,620万円（前年度比+1億3,273万円 +1.1%）

・平成25年度当初予算は、昨年度に続き120億円台の大規模な予算になりました。

これは、東日本大震災で被災した道路などの災害復旧事業についてはおおむね平成24年度で予算措置は終了したものの、市民センター大ホール棟の改築及び研修棟の耐震改修工事費4億5,825万円、（仮称）仙南クリーンセンター地元対策事業費1億1,017万円を措置したことなどによります。なお、市債の活用また財政調整基金から4億2,520万円を取り崩して収支の均衡を図っています。

○ 特別会計 81億7,479万円（前年度比▲12億1,979万円 ▲13.0%）

○ 一般会計・特別会計・企業会計（収益的支出・資本的支出）の総合計
217億4,405万円（前年度比▲11億6,930万円 ▲5.1%）

平成25年度 各種会計総括表

（単位：千円、%）

会計区分	平成25年度 ①	平成24年度 ②	比較 ① - ②		主な増減		
			増減額	増減率			
一般会計	12,236,200	12,103,470	132,730	1.1	○市民センター整備事業+347,304 ○災害復旧経費（下水道会計繰出金含む） ▲425,318 ○住社橋橋りょう整備事業+85,936 ○仙南クリーンセンター地元対策事業+110,165		
特別会計	国民健康保険事業	3,603,235	3,505,270	97,965	2.8	○保険給付費▲401 ○後期高齢者支援金等+20,585 (+4.8%) ○共同事業拠出金+69,824 (+18.1%)	
	後期高齢者医療	313,860	316,544	▲2,684	▲0.8	○後期高齢者医療広域連合納付金▲2,720 (▲0.9%)	
	介護保険	2,714,649	2,609,358	105,291	4.0	○保険給付費+114,084 (+4.6%)	
	公共下水道事業	1,442,640	2,866,373	▲1,423,733	▲49.7	○災害復旧工事費▲1,515,000 (▲98.7%) ○污水管渠測量設計業務等委託料+26,900 (+427.0%) ○污水管渠工事費+28,675 (+21.7%)	
	農業集落排水事業	99,796	94,929	4,867	5.1	○処理場機器等修繕+1,563 ○公債費元金+3,693	
	東根財産区	608	2,103	▲1,495	▲71.1	○造林業務委託料▲1,397 (皆減) ○下刈作業業務委託料▲65 (▲18.8%)	
	計	8,174,788	9,394,577	▲1,219,789	▲13.0		
企業会計	水道事業	収益的支出	1,032,337	976,137	56,200	5.8	○受水費+13,797 (+2.7%) ○粒状活性炭交換業務委託料+10,000 (皆増) ○浄水場ろ過材入替業務委託料+8,500 (皆増) ○漏水調査業務委託料+7,200 (+218.2%)
		資本的支出	300,725	439,166	▲138,441	▲31.5	○東根橋水管橋敷設替工事費▲140,000 (皆減) ○江尻取水口撤去工事費▲17,500 (皆減) ○高倉配水池（受水池）整備事業+42,200
	計	1,333,062	1,415,303	▲82,241	▲5.8		
合計	21,744,050	22,913,350	▲1,169,300	▲5.1			

平成25年度 一般会計歳入当初予算前年度比較表

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度 ①	平成24年度 ②	比較 ①-②		主な増減
			増減額	増減率	
1. 市 税	3,204,021	3,174,870	29,151	0.9	
個人市民税	1,104,936	1,034,255	70,681	6.8	○給与所得+2.8%、営業等所得+30.8%
法人市民税	180,790	192,115	▲ 11,325	▲ 5.9	○法人税率の引き下げ等
固定資産税	1,426,663	1,473,827	▲ 47,164	▲ 3.2	○土地▲1.5%、家屋+1.3%、償却資産▲8.8% (課税標準額比較)
市たばこ税	246,108	232,404	13,704	5.9	○市たばこ税率の引き上げ
2. 地方譲与税	197,010	208,010	▲ 11,000	▲ 5.3	
3. 利子割交付金	6,500	6,000	500	8.3	
4. 配当割交付金	5,000	3,000	2,000	66.7	
5. 株式等譲渡所得割交付金	1,000	600	400	66.7	
6. 地方消費税交付金	305,000	320,000	▲ 15,000	▲ 4.7	
7. ゴルフ場利用税交付金	3,400	4,000	▲ 600	▲ 15.0	
8. 自動車取得税交付金	59,000	47,000	12,000	25.5	
9. 国有提供施設等所在市町村助成交付金	9,400	10,100	▲ 700	▲ 6.9	
10. 地方特例交付金	9,800	11,800	▲ 2,000	▲ 16.9	
11. 地方交付税	3,821,100	4,173,900	▲ 352,800	▲ 8.5	○地方財政計画▲2.2%
普通交付税	3,400,000	3,480,000	▲ 80,000	▲ 2.3	
特別交付税	421,100	693,900	▲ 272,800	▲ 39.3	
内訳 通常分	380,000	380,000	0	0.0	
震災分	41,100	313,900	▲ 272,800	▲ 86.9	○公共下水道災害復旧費一般会計負担分▲284,700
12. 交通安全対策特別交付金	4,500	4,500	0	0.0	
13. 分担金及び負担金	125,040	117,724	7,316	6.2	○橋りょう整備事業負担金+10,314 ○老人福祉施設入所者一部負担金▲2,016
14. 使用料及び手数料	182,957	178,291	4,666	2.6	○住宅使用料+1,774 ○児童館等利用料+1,440
15. 国庫支出金	1,277,017	1,342,897	▲ 65,880	▲ 4.9	○放射線量低減対策事業費補助金▲72,930 ○障害者総合支援給付費負担金+20,235 ○生活保護費負担金+23,676 ○公共土木施設災害復旧費負担金▲103,647 (皆減) ○社会資本整備総合交付金+56,930
16. 県支出金	701,685	527,814	173,871	32.9	○介護基盤緊急整備等臨時特例基金事業費補助金+51,766 (皆増) ○緊急雇用創出事業補助金+26,647 ○東日本大震災農業生産対策交付金+28,294 (皆増) ○参院選・知事選+34,657 (皆増)
17. 財産収入	47,022	41,697	5,325	12.8	○土地建物貸付収入+3,418 ○基金利子+933
18. 寄 附 金	110,175	10	110,165	1,101,650.0	○仙南クリーンセンター地元対策事業費寄附金+110,165 (皆増)
19. 繰 入 金	460,067	639,143	▲ 179,076	▲ 28.0	
財政調整基金	425,200	550,235	▲ 125,035	▲ 22.7	
震災復興基金	23,867	77,298	▲ 53,431	▲ 69.1	○住宅・宅地災害復旧補助金充当分▲60,000 (皆減)
20. 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.0	
21. 諸 収 入	405,206	481,714	▲ 76,508	▲ 15.9	○新たな難視対策事業費助成金▲75,887 (皆減)
22. 市 債	1,251,300	760,400	490,900	64.6	○市民センター整備事業充当債+372,300 ○道路・街路整備事業充当債+126,200
臨時財政対策債	570,000	584,000	▲ 14,000	▲ 2.4	
歳入合計	12,236,200	12,103,470	132,730	1.1	

平成25年度 一般会計歳出当初予算前年度比較表 (性質別)

(単位:千円、%)

区 分	平成25年度 ①	平成24年度 ②	比較 ① - ②		主な増減
			増減額	増減率	
1. 人件費	2,387,908	2,468,442	▲ 80,534	▲ 3.3	○職員人件費▲80,196 ○議員報酬・期末手当・共済会負担金▲7,927
2. 扶助費	1,488,695	1,388,331	100,364	7.2	○障害者総合支援給付費等+48,283 ○子ども医療費助成金+15,912 ○生活保護費+31,568
3. 公債費	1,218,122	1,286,720	▲ 68,598	▲ 5.3	○定期償還元金▲53,613 ○定期償還利子▲14,910 ○繰替運用利子▲75
元金	1,055,165	1,108,778	▲ 53,613	▲ 4.8	
利子	162,957	177,942	▲ 14,985	▲ 8.4	
義務的経費計	5,094,725	5,143,493	▲ 48,768	▲ 0.9	
4. 物件費	2,174,983	2,001,635	173,348	8.7	○個別予防接種委託料+36,662 ○除染作業等委託料+60,521 ○塩化カリウム+56,589 (皆増)
5. 維持補修費	140,806	142,416	▲ 1,610	▲ 1.1	○裏町ポンプ場ゲート制御基盤工事費▲6,615 (皆減) ○道路維持工事費+3,100
6. 補助費等	1,793,383	1,842,683	▲ 49,300	▲ 2.7	
仙南地域広域行政事務組合負担金	564,110	608,679	▲ 44,569	▲ 7.3	
総務費	39,416	39,346	70	0.2	
徴税費	9,167	8,653	514	5.9	
障害福祉	1,683	1,535	148	9.6	
あぶくま斎苑	19,478	66,638	▲ 47,160	▲ 70.8	○H9年組合債償還終了
仙南リハビリセンター	20,714	23,336	▲ 2,622	▲ 11.2	○ごみ袋有料化による負担金減
角田衛生センター	54,170	64,156	▲ 9,986	▲ 15.6	○ごみ袋有料化による負担金減
し尿処理施設	72,766	68,796	3,970	5.8	
動物焼却施設	66	62	4	6.5	
仙南最終処分場	5,671	12,962	▲ 7,291	▲ 56.2	○H9年組合債償還終了
仙南リハビリセンター	27,402	8,828	18,574	210.4	○地元対策事業費の増
消防費	307,742	308,703	▲ 961	▲ 0.3	
教育費	5,835	5,664	171	0.0	
みやぎ県南中核病院企業団負担金	244,282	222,526	21,756	9.8	
運営事務費	1,615	2,786	▲ 1,171	▲ 42.0	
病院建設費	75,397	75,267	130	0.0	
病院運営費	167,270	144,473	22,797	15.8	○医療機器に係る元利償還金の増
後期高齢者医療広域連合負担金	321,540	315,988	5,552	1.8	
その他補助費等	663,451	695,490	▲ 32,039	▲ 4.6	○企業立地奨励金+11,796 ○住宅・宅地災害復旧事業補助金▲60,000 (皆減)
7. 積立金	51,578	50,641	937	1.9	○財政調整基金積立金+761
8. 貸付金	158,500	159,500	▲ 1,000	▲ 0.6	○高額療養費貸付金▲2,000
9. 投資及び出資金	22,054	21,653	401	1.9	○上水道広域化施設整備費出資金+401
10. 繰出金	1,362,139	1,592,595	▲ 230,456	▲ 14.5	
特別会計繰出金	1,362,116	1,592,572	▲ 230,456	▲ 14.5	
国民健康保険事業	216,457	234,751	▲ 18,294	▲ 7.8	○財政安定化支援事業繰出金▲10,680 ○保険基盤安定繰出金▲7,420
後期高齢者医療	95,130	100,699	▲ 5,569	▲ 5.5	○保険基盤安定繰出金▲5,605
介護保険	380,651	366,104	14,547	4.0	○介護給付費繰出金+14,261
公共下水道事業	607,753	833,702	▲ 225,949	▲ 27.1	○災害復旧事業分 ▲272,239
農業集落排水事業	62,125	57,316	4,809	8.4	○処理場機器等修繕+1,563 ○定期償還元金+3,693
一般行政経費計	5,703,443	5,811,123	▲ 107,680	▲ 1.9	
11. 投資的経費	1,408,032	1,118,854	289,178	25.8	
普通建設事業費	1,399,032	959,775	439,257	45.8	○市民センター整備事業+347,304 ○道路舗装事業+76,519 ○地区振興協議会事業+9,555 ○地元対策事業+110,165 ○国営かんがい排水事業負担金▲105,385 (皆減)
災害復旧事業費	9,000	159,079	▲ 150,079	▲ 94.3	○公共土木施設災害復旧事業費 (東日本大震災分) ▲153,079千円
12. 予備費	30,000	30,000	0	0.0	
歳出合計	12,236,200	12,103,470	132,730	1.1	

平成25年度 一般会計歳出当初予算前年度比較表（目的別）

（単位：千円、％）

区 分	平成25年度 ①	平成24年度 ②	比較 ① - ②		主な増減
			増減額	増減率	
1 議会費	184,248	192,531	▲ 8,283	▲ 4.3	○議員報酬・期末手当▲5,418 ○議員共済会負担金▲2,509
2 総務費	1,687,458	1,786,525	▲ 99,067	▲ 5.5	○テレビジョン共同受信施設整備事業補助金▲75,887（皆減） ○職員人件費▲96,455 ○参議院議員・宮城県知事選挙費+34,657（皆増） ○集会所建設事業補助金（毛萱地区仙南クリーンセンター地元対策）+22,650（皆増）
3 民生費	3,390,355	3,267,707	122,648	3.8	○住宅・宅地災害復旧事業補助金▲60,000（皆減） ○介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金+51,766（皆増） ○障害者総合支援給付費等+48,283 ○子ども医療費助成金+15,912 ○生活保護費+31,568
4 衛生費	875,693	883,960	▲ 8,267	▲ 0.9	○みやぎ県南中核病院企業団負担金+21,756 ○仙南広域事務組合負担金（あぶくま斎苑等）▲44,511 ○一般廃棄物収集運搬業務委託料+7,037
5 労働費	13,975	13,122	853	6.5	○婦人研修センター農業集落排水接続工事費+820（皆増）
6 農林業費	572,751	575,169	▲ 2,418	▲ 0.4	○人・農地プラン推進事業+7,227（皆増） ○農作物放射性物質吸収低減対策事業+67,965（皆増） ○国営かんがい排水事業負担金▲105,385（皆減） ○農村環境改善センター屋上防水等改修工事費+13,000（皆増）
7 商工費	369,091	380,789	▲ 11,698	▲ 3.1	○企業立地奨励金+11,796 ○観光開発宣伝業務委託料+10,000 ○H-IIロケット模型塗装工事費+14,500（皆増） ○旧健康センター解体撤去工事費・土地購入費▲53,349（皆減）
8 土木費	1,483,762	1,423,377	60,385	4.2	○公営住宅水洗化・解体工事費+31,950 ○住社橋橋りょう整備事業+85,936 ○仙南クリーンセンター地元対策事業+81,950 ○道路舗装事業+76,519 ○公共下水道事業特別会計繰出金▲225,949
9 消防費	803,856	888,117	▲ 84,261	▲ 9.5	○消防団員活動服▲22,896 ○放射線対策事業▲68,743
10 教育費	1,598,154	1,216,714	381,440	31.4	○北郷小プール塗装・西根小屋内運動場屋根塗装工事費+24,200（皆増） ○市民センター整備事業+347,304 ○総合体育館アリーナ床塗装工事費+11,500（皆増） ○総合体育館備品購入費+5,683（皆増）
11 災害復旧費	9,000	159,079	▲ 150,079	▲ 94.3	○公共土木施設災害復旧事業費（東日本大震災分）▲153,079
12 公債費	1,217,847	1,286,370	▲ 68,523	▲ 5.3	○定期償還元金▲53,613 ○定期償還利子▲14,910
13 諸支出金	10	10	0	0.0	
14 予備費	30,000	30,000	0	0.0	
歳出合計	12,236,200	12,103,470	132,730	1.1	

平成25年度 市税当初予算前年度比較表

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度 ①	平成24年度 ②	比較 ① - ②		主な増減
			増減額	増減率	
1 市民税	1,285,726	1,226,370	59,356	4.8	
(1)個人	1,104,936	1,034,255	70,681	6.8	
均等割	39,102	39,102	0	0.0	
所得割	1,057,371	985,872	71,499	7.3	○給与所得+2.8% ○営業等所得+30.8%
滞納繰越	8,463	9,281	▲ 818	▲ 8.8	
(2)法人	180,790	192,115	▲ 11,325	▲ 5.9	
均等割	67,710	68,250	▲ 540	▲ 0.8	
法人税割	112,867	123,614	▲ 10,747	▲ 8.7	○法人税率の引き下げ等
滞納繰越	213	251	▲ 38	▲ 15.1	
2 固定資産税	1,427,758	1,474,924	▲ 47,166	▲ 3.2	
(1)土地・家屋・償却資産	1,426,663	1,473,827	▲ 47,164	▲ 3.2	課税標準額比較 ○土地▲1.5% ○家屋+1.3% ○償却資産▲8.8%
(2)交付金	1,095	1,097	▲ 2	▲ 0.2	
3 軽自動車税	81,025	76,684	4,341	5.7	○登録台数の増
4 市たばこ税	246,108	232,404	13,704	5.9	○市たばこ税率の引き上げ
5 特別土地保有税	10	10	0	0.0	
6 都市計画税	163,394	164,478	▲ 1,084	▲ 0.7	課税標準額比較 ○土地▲2.4% ○家屋+1.4%
合 計	3,204,021	3,174,870	29,151	0.9	

～ 人と地域が輝く 田園交流都市 かくだ ～

第5次長期総合計画実現に向けた重点プロジェクト

1 定住人口3万人の確保

年々人口減少が進む中、新規転入者や市内の新婚夫婦などが着実に住み続けることができるよう、移住・定住支援策に継続して取り組んでいくとともに、子育て支援をさらに充実し、教育環境や快適な住環境を整備することなどにより、人口減少の抑止策に果敢に取り組み、定住人口3万人の確保を図る。

1 移住・定住支援策の推進

○【継続】空き家バンク事業【2款・単独】

市内の空き家の有効活用を通して角田市への定住を促進することを目的に、空き家の情報提供を行う。

市内の空き家などの賃貸または売却を希望する所有者から物件情報を集約し、ホームページ等で空き家バンクに登録した情報を提供することにより、角田市への移住・定住を促進する。

○【新規】阿武隈急行線利用者助成等事業（100万円）【2款・補助】

地域鉄道として沿線住民の生活を支える阿武隈急行線の利用拡大と、マイルール意識の醸成を図るため、団体利用に対する運賃助成とポイントカード導入等による利用促進事業を行う。

○【継続・拡充】定住促進、角田・いらっしやいプラン推進事業（2,667万円）

【2款・単独・震災復興基金】

人口の流出と減少を抑止し地域の活性化を図るため、新規転入者等への住宅取得支援として「定住促進、角田・いらっしやいプラン推進事業補助金」を交付する。平成25年度から新たな内容（被災者応援金）の追加及び従来の加算制度（転入者、子育て世帯及びかくだ大工加算制度を新設）の見直しを行っており、人口減少の抑制、定住促進を図り移住・交流施策を推進する。

補助金：2,530万円〔基本額760万円（新築等45件）、被災者応援金1,120万円（18件）、かくだ大工650万円（15件）〕

【角田市民】：18歳未満の子育て世帯、母子父子世帯及び住宅の大規模半壊以上の被災者

【転入者の要件】：過去2年以上角田以外に在住の方。

※かくだ大工及び被災者応援金に該当する場合は、いずれの対象者にも加算措置あり。

○【新規】情報発信強化事業（1,044万円）【2款・補助】

ラジオ番組を通して、角田市の魅力を市内外に広く発信し、交流人口と定住人口拡大に寄与する。特に、今年春に開催される仙台・宮城デスティネーションキャンペーン期間中に合わせて、重点的に情報発信を行い、角田市への集客と交流拡大を図る。（週1回 25分番組 4月から6ヵ月間を予定）

○【新規】婚活支援事業（54万円）【2款・単独】

市民相談員を配置し、消費生活相談と結婚相談を行う体制を整備し（仮称）婚活バンクの設置及び交流イベント等を実施する。

2 子育て支援の充実

○ 〔新規〕 難聴児補聴器購入助成事業（45万円）〔3款・補助〕

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく補装具支給制度の対象外となっている軽度・中等度難聴児に対し、補聴器購入費等を助成する。

・助成件数（見込み） 新規：2件、修理：6件

○ 〔新規〕 子ども・子育て支援事業（341万円）〔3款・単独〕

子ども・子育て関連3法に基づき角田市における新制度の給付・事業の需要見込量、提供体制の確保の内容等を盛り込んだ「市町村子ども・子育て支援事業計画」策定のためのニーズ調査を行う。

・子ども・子育て支援事業計画策定業務委託

○ 〔継続〕 乳児ごみ袋支給事業（52万円）〔3款・単独〕

平成24年7月からのごみ有料化に伴い、0歳児の乳児を養育する保護者に対し紙おむつ用のごみ袋を支給することにより、子育て家庭の支援を図る。

・対象：210件、燃やせるごみ袋：年間50枚支給

○ 〔重点・継続〕 子ども医療費助成事業（8,042万円）〔3款・単独〕

平成23年10月より乳幼児医療費の助成対象者を拡充し、事業名を「子ども医療費助成事業」に改め、医療費の一部を助成することにより、子どもの適正な医療機会の確保及び子育て家庭における経済的負担の軽減を図る。

通院：0歳～未就学児を0歳～小学6年生まで（平成23年10月1日～）

入院：0歳～未就学児を0歳～中学3年生まで（平成23年10月1日～）

○ 〔継続〕 出産祝金支給事業（300万円）〔3款・単独〕

子どもの誕生を祝福し、健やかな成長を支援することを目的に第1子・第2子の場合は1人につき1万円、第3子以降の場合は1人につき3万円を支給する。

○ 〔継続〕 児童手当支給事業（4億8,803万円）〔3款・補助〕

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを応援するため、0歳から中学3年生までの子どもの養育者に児童手当を支給する。

【児童一人あたり支給額】

3歳未満：一律 15,000円、3歳以上小学校修了未満：第1・2子 10,000円、

第3子以降 15,000円、中学生：一律 10,000円

所得制限世帯：一律5,000円

○ 〔継続〕 放課後児童対策事業（2,731万円）〔3款・単独〕

昼間、保護者のいない家庭の小学校児童の安全確保及び情操豊かな心をはぐくむ援助のために、放課後児童クラブを開設する。（既設（分室含む）：7箇所）

○ 〔新規〕 未熟児養育医療費給付事業（152万円）〔4款・補助〕

出生時の体重が2,000g以下又は、身体の発育が未熟のまま出生した子どもで指定医療機関の医師が入院を必要と認めた場合、医療の給付を行う。（地方分権一括法により事務が県から市へ移行。）

対象となる医療：入院中の診察・処置・看護・薬剤、食事代（ミルク代）等

3 快適な住環境の整備

○ 【新規】(仮称)仙南クリーンセンター建設に係る毛萱地区地元対策事業(1億1,017万円) 【2・6・8款・単独】

ごみ処理施設の一般的な耐用年数を超え、老朽化が進んでいる角田衛生センターと大河原衛生センターに代わり、仙南2市7町のごみ処理を安定的かつ継続的に実施し、また地域内の循環型社会形成の推進のため、角田市毛萱字西ノ入地内に(仮称)仙南クリーンセンターが建設される。

建設予定地の毛萱地区においては、地元対策要望事業として、以下の事業の実施を予定している。

事 業
西根11区集会所解体処分・建築事業費補助金
沢尻川水路改修測量設計業務委託
宮橋岩ノ沢線測量設計業務委託
(仮称)岩ノ沢大森線道路改良工事
南戸ノ内倉田線道路舗装工事
大森小原田線測量設計・物件等移転補償・道路用地購入
龍ヶ沢線測量業務委託
日陰沢小迫1号線測量・道路改良工事

○ 【継続】安全・安心まちづくり事業(886万円)【2款・補助】

生活道路において、地域住民が生活するうえで防犯上不安のある場所に設置してある防犯灯の維持管理を行うとともに、防犯に関する団体と連携し、本市の地域安全の推進を図る。

・防犯灯 1,351基【新設:30基 交換:95基(LED)】

○ 【継続】飲料用井戸水検査事業(40万円)【4款・単独】

未給水地域(枝野・藤尾・東根・西根・小田地区など)の飲料用井戸水について10項目の検査を行う。

6千円×1/3(市の負担額)×200戸=400千円

○ 【継続】自動車騒音監視業務事業(217万円)【4款・単独】

地方分権一括法により、騒音規制法第18条に基づく自動車騒音の状況の常時監視がすべて市に移譲され、道路に面する地域内の個別住居ごと自動車騒音レベルをシミュレーション計算し、地域の全住居等のうち環境基準を超過する住居等の戸数及び割合を面的に評価し、結果を環境省へ報告する。

市内の国道・県道の8路線の測定を平成24年度から5カ年間で実施する。

(平成25年度:2路線、平成24年度:1路線)

○ 【新規】高倉配水池(受水池)整備事業(4,220万円)【水道・単独】

中長期の視点から広域受水について、柴田・神次郎ルートと併せ高倉ルート建設に着手し、危険分散及び災害時対応の強化を図り、安定的かつ効率的な水道水の供給体制を構築する。

○ [重点・継続] 地区振興協議会要望事業 (5, 225万円) [6款・8款・単独]

協働のまちづくりを進めるため、地区振興協議会から要望のあった排水路整備や道路整備事業等について、測量業務委託や工事を実施する。(全体事業費：4億5,515万円、事業年度：H24～H33年度)

地 区	事 業
角 田	中島下地区南北線道路用地購入
小 田	小田地区排水路整備工事
横 倉	水上山崎線物件等移転補償・道路用地購入
枝 野	枝野地区農道拡幅整備測量業務委託
藤 尾	北根線側溝整備工事
東 根	川押箕輪線道路改良工事
桜	一本木町玉木線道路改良工事・道路用地購入
北 郷	(仮称)東沢線道路改良工事
西 根	(仮称)岩ノ沢大森線道路改良工事

○ [新規] 中田地区排水路整備事業 (948万円) [6款・単独]

神次郎字中田地区の生活環境の向上を図るため、排水路整備のための測量設計及び補修工事を行う。

- ・中田地区排水路整備測量設計業務委託 L=250m
- ・中田地区排水路補修工事 4箇所

○ [重点・継続] 土浮堂前線道路整備事業 (4, 505万円) [8款・補助]

東根地区の重要路線でありながら狭隘な路線となっている土浮堂前線を改良して、通勤通学の安全を確保するため、道路改良工事 (L=100m、W=5.0m+2.5m)、用地購入及び物件等移転補償を行う。

(H23年度～H28年度)

○ [重点・継続] 住社橋橋りょう整備事業 (2億1, 671万円) [8款・補助]

野田地区と中心市街地を結ぶ重要路線である(仮称)大沼野田前線の住社橋の橋りょう整備を実施するため、橋台・橋脚の工事、用地購入及び物件等移転補償を行う。

橋りょう整備工事費、用地購入費、物件等移転補償費

(H22年～H29年)

○ [重点] 公営住宅水洗化・解体撤去事業 (4, 940万円) [8款・補助・単独]

良好な市営住宅の環境整備を図るため、市営住宅の公共下水道への接続工事を行う。また、老朽化した住宅を解体し危険性や安全面での問題解消を図る。

- ・公共下水道接続

市営梶賀住宅 昭和63年度建築 南側11棟11戸 H24年(北側13棟 13戸)
市営関ノ内住宅 昭和54年度建築 6棟30戸 H25年～H26年

- ・解体撤去工事

市営東町住宅 3棟 3戸
市営左関住宅 10棟22戸

○ [重点] 下水路整備事業 (760万円) [8款・単独]

舂沢地区の大雨による道路の冠水及び宅地への浸水を防ぐための排水施設整備工事を行う。

4 教育環境の充実

○ 【新規・重点】学力向上推進事業（1, 328万円）【10款・補助・単独】

角田市の児童生徒の学力向上を目指し、児童生徒に基礎・基本を確実に定着させるため、宮城教育大学と連携のうえ、学力の全体的な底上げを図る。

1. 学び支援コーディネーター等設置事業 646万円【補助】

学習活動のコーディネート等に従事する人材確保や児童生徒等の学習・交流を促進することを通じ、全体的な学力の向上を図る。

1. 学び支援コーディネーターの設置
2. 宮城教育大学連携推進室の設置
3. 宮城教育大学等と連携した学び支援員の配置及び長期休業期間中の学習支援の実施
4. 児童生徒を対象とした学習意欲や志に関する講演会の実施

2. 市独自の学力テスト事業 330万円【単独】

角田市独自の学力テスト（小2～中3）を実施し、児童生徒の個々の課題を一年毎に把握のうえ、学習指導等に生かすとともに、学力向上のための取り組みを一層推進する。

角田市独自の学力テストを1学期に実施

- ・小学校（2年生～6年生）
 - 2年生 2教科（国語・算数）
 - 3～6年生 4教科（国語・算数・理科・社会）
- ・中学校（1年生～3年生）
 - 1年生 4教科（国語・数学・理科・社会）
 - 2～3年生 5教科（国語・数学・理科・社会・英語）

○ 【新規】不登校・いじめアンケート事業（59万円）【10款・補助】

児童生徒の学校生活における満足度や意欲等に関するアンケート調査を実施し、アンケート等から得られた多角的な情報等を参考にして、集団形成に必要な対人関係を営むためのスキルがどの程度身についているかを分析することで、いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など生徒指導上の課題に対応する。

○ 【継続】小・中連携英語教育推進事業（50万円）【10款・補助】

北角田中学校区が県より平成24～25年度の2年間「小・中連携英語教育推進事業」の指定を受け、北角田中学校区小・中連携英語推進委員を設置し、児童生徒の英語のコミュニケーション能力の育成と教員の指導力の向上を図る。

○ 【拡充】学校特別支援事業（1, 768万円）【10款・単独】

教員補助者を学校等に配置し、通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒の指導等に対応する。

- ・教員補助者：13名から15名へ
- ・対象：幼稚園2・小学校8校・中学校1校

○ 【拡充】幼稚園施設整備事業（183万円）【10款・単独】

学校施設等の空調設備整備を充実させる一環として、西根幼稚園に空調設備の設置を行なう。

（H24年度：枝野幼稚園へ設置）

○【重点・継続】子ども図書館事業（410万円）【10款・単独】

インターネットや携帯電話など電子メディアの普及等に伴い子どもたちの読書離れが進むなか、本にふれあうための拠点施設として子ども図書館の充実を図る。絵本等関連図書の充実を図るとともにおはなし室や読書コーナー等を整備することにより、子どもたちの読書環境の向上を図る。

5 健康長寿のまちづくり

○【新規】介護基盤緊急整備特別対策事業（5,177万円）【3款・補助】

民間事業者が行う地域密着型認知症高齢者グループホーム1施設（18床）の整備及び開設準備に要する費用の一部を補助する。

- ・介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助金 4,181万円
- ・施設開設準備経費助成特別対策事業費補助金 996万円

○【重点】自殺対策緊急強化事業（100万円）【4款・補助】

ゲートキーパー養成講座、講演会や街頭キャンペーン、引きこもりの方の見守りや居場所づくりなど、関係機関と連携しながら総合的に取り組むことで、角田市自殺予防対策推進計画を推進し、自殺者ゼロを目指す。
（※ゲートキーパー：悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人）

○【新規】健康ポイント事業（67万円）【4款・補助】

角田市に住所がある40歳以上の方を対象に、市や地区振興協議会等が実施するウォーキング事業やその他の健康づくり事業等の対象事業に参加した場合「健康ポイント」を付与し、貯まった健康ポイントを角田スタンプ会「ためトクカード」のポイントと交換する「健康ポイント事業」を実施し、市民の健康意識及び健康づくり事業への参加率を高めることで、健康の保持増進を図る。

○【継続】がん検診推進事業（834万円）【4款・補助】

女性特有のがん検診及び働く世代への大腸がん検診について全額公費負担を継続実施することで、がん検診の受診率を向上させ、がんの早期発見に寄与し、死亡率の減少を図る。

- ・女性特有のがん検診について全額公費負担を継続実施（5年目）
 - 乳がん：40、45、50、55、60歳対象
 - 子宮がん：20、25、30、35、40歳対象
- ・働く世代への大腸がん検診の全額公費負担継続（3年目）
 - 大腸がん：40、45、50、55、60歳対象

2 交流人口100万人都市への挑戦

本市の様々な地域資源を活かし、「小さくともキラリと光るコンパクトなまちづくり」を進め、角田が持つ個性を内外にアピールするとともに、多くの人々を「おもてなしの心」により迎え入れ、交流・連携を最大限に発揮することにより、交流人口100万人都市を目指す。

1 賑わいの交流拠点の整備

○【新規・重点】市民センター整備事業（4億5,825万円）【10款・単独】

東日本大震災で被災した市民センターについて、市民の文化活動の拠点施設としての整備と合わせ、災害時における防災拠点としての機能を備えた施設として、ホール棟の改築、研修棟の耐震改修及び外構整備工事を、平成25・26年度の2箇年事業として実施する。

- ・市民センター整備工事費（ホール棟改築工事、研修棟耐震改修工事、外構整備工事）

債務負担行為限度額：19億5,386万円（H25年度～H26年度）

- ・市民センター整備工事費 総額（H25予算額）＋（H26債務負担行為限度額）＝24億1,211万円

○【新規】H-IIロケット実物大模型塗装工事（1,450万円）【7款・単独】

角田市のシンボルであるH-IIロケット実物大模型の塗装工事を行う。

○【新規】中央広場管理運営事業（166万円）【7款・単独】

中央広場の舗装の亀裂補修及び駐車区画線を引く事により駐車スペースを確保する。

- ・舗装亀裂修繕費

2 広域観光・体験型観光の推進

○【拡充】観光開発宣伝事業（2,202万円）【7款・補助】

平成23年度及び平成24年度に調査整理した観光資源のデータを活かし、市の観光情報発信ホームページの充実を図る。

角田市観光ボランティアの育成を目的に市民を対象とした勉強会・ブログ講座の実施、市民自らが角田市の資源を活かした体験ツアーを企画運営し、実際に観光客をもてなすことでスキルアップを図る等、人材育成の事業を展開する。併せて、地元情報誌やウェブサイトを通して角田の観光情報やイベント情報を発信する。

また、角田市観光PRキャラクターを活用し、ゆるキャラプロジェクトの企画・運営などを戦略的に実施する。

3 協働によるまちづくりの推進

○【継続】協働のまちづくり推進事業（230万円）〔2款・単独〕

- ・住民自治活動支援事業補助金（180万円）

市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、地域の課題を解決しようとする住民自治組織が行う地域づくり活動事業に対し財政支援を行う。

- ・市民活動団体支援事業補助金（50万円）

市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、市民自らの創意工夫により課題解決を行う団体の提案事業に対し財政支援を行う。

○【拡充】自治センター施設整備事業（697万円）〔10款・単独〕

自治センターの改修工事を実施するため設計業務を委託する。

また、市民センター改修工事に伴い、角田自治センターへの通路を確保するための土地を購入する必要があり、不動産鑑定評価、補償調査や境界確定業務委託を行う。

4 生涯学習・スポーツ交流の振興

○【新規・重点】市民センター整備事業（4億5,825万円）〔10款・単独〕【再掲】

東日本大震災で被災した市民センターについて、市民の文化活動の拠点施設としての整備と合わせ、災害時における防災拠点としての機能を備えた施設として、ホール棟の改築、研修棟の耐震改修及び外構整備工事を、平成25・26年度の2箇年事業として実施する。

- ・市民センター整備工事費（ホール棟改築工事、研修棟耐震改修工事、外構整備工事）

債務負担行為限度額：19億5,386万円（H25年度～H26年度）

- ・市民センター整備工事費 総額（H25予算額）＋（H26債務負担行為限度額）＝24億1,211万円

○【継続】阿武隈リバーサイドマラソン大会実行委員会負担金（250万円）〔10款・単独〕

さらなるスポーツ交流の拡大と市民の健康づくりのため、イベント等の充実を図る。

○【新規】中央公園テニスコート人工芝一部改修工事（390万円）〔10款・単独〕

中央公園テニスコートの人工芝（1面）を改修し、良好な状態で市民の利用に供する。

○【新規】総合体育館アリーナ床塗装工事（1,150万円）〔10款・単独〕

バスケットボールのルール変更に伴い、バスケットボールのラインの引き直しと併せてアリーナ床の塗装をかける。

5 交通ネットワーク化の整備

○【重点・継続】住社橋橋りょう整備事業（2億1,671万円）〔8款・補助〕【再掲】

野田地区と中心市街地を結ぶ重要路線である（仮称）大沼野田前線の住社橋の橋りょう整備を実施するため、橋台・橋脚の工事、用地購入及び物件等移転補償を行う。

橋りょう整備工事費、用地購入費、物件等移転補償費

（H22年～H29年）

3 戦略的産業振興

それぞれの産業を有機的に連携させ、新たな角田ブランドを構築することにより、市域内における経済活動を活発にし、総生産額の拡大と雇用の創出、さらに豊かな地域社会の実現に向けて、戦略的な産業振興を進める。

1 農商工連携による産業の振興

○〔新規〕人・農地プラン推進事業（723万円）〔6款・補助〕

持続可能な力強い農業を実現するために、基本となる人と農地の問題を一体的に解決していく必要があり、それぞれの集落・地域が抱える人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」となる「人・農地プラン」を作成し、農地の集積と新規就農者の支援を図る。

- ・戸別所得補償経営安定推進事業費補助金（農地の利用集積への支援）
- ・青年就農給付金事業費補助金（新規就農者への支援）

○〔継続〕農地・水保全管理支払交付金事業（632万円）〔6款・補助〕

共同活動支援については、過疎化・高齢化等の進行を踏まえ集落を支える体制の強化や仕組みの簡素化を図り、平成24年度～平成28年度までの対策として継続するもの。

水路等の長寿命化の取組や高度な農地・水の保全活動を追加的に支援。

- ・共同活動支援事業地区数 16地区 継続
- ・復旧活動支援事業地区数 4地区 継続（枝野4区資源保全隊、枝野8区環境資源保全隊、藤尾5区資源保全隊、鳩原環境保全会）

○〔新規・拡充・継続〕農作物災害対策事業（1,013万円）〔6款・補助、単独〕

□南奥羽鳥獣害防止対策協議会負担金 126万円〔単独〕

近年において、イノシシの農作物被害に加えて、ニホンザルによる被害が拡大しており、県域を跨いだ被害対策を実施している南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会に加入し、被害防止対策の充実・強化を図るもの。

【南奥羽鳥獣害防止対策協議会】

南東北3県の市町村・JA・共済組合等からなる任意団体で、主にニホンザルの個体数調整等被害防止対策を広域的に行うことを目的とし、主な事業として、状況基礎調査、被害マップの作成、レーダーによる追払い等を行なっている。

2 特産品・ブランド品の開発

○〔重点〕角田ブランド構築推進事業（951万円）〔6款・補助・単独〕

おもてなしの食ブランドの確立を目指しながら、市民は地域に「誇りと愛着」を持ち、観光客は角田市に「興味と憧れ」を抱くように、より多くの人の心の中に「買ってみたい。行ってみたい。」という角田に対するプラスイメージが定着するような事業を展開し、交流人口の増加と地域経済の活性化を目指す。

- ・広告用写真撮影委託（料理コンテスト・牟宇姫ひなまつり・おいしいかくだキャンペーン等）
- ・角田ブランドイメージデザイン作成委託
- ・商品開発推進事業補助金 3件 150万円

3 企業誘致による雇用機会の拡大

○〔継続〕企業誘致促進事業（5,004万円）〔7款・単独〕

市民の雇用の場を確保するため、企業誘致に努めるとともに誘致企業と地元企業との交流（企業訪問活動、誘致企業連絡会議の開催）を通じて経済的波及効果を図るほか、誘致企業等への企業立地奨励金（4,876万円）の交付を行う。

- ※企業立地奨励金
- ・企業立地奨励金
 - ・雇用奨励金
 - ・用地取得助成金
 - ・緑化推進助成金

4 起業支援による新産業の創出

○〔継続〕中小企業振興資金融資事業（1億6,251万円）〔7款・単独〕

事業資金等を必要とする市内の中小企業経営者に対して、市が融資あつせんするため市内金融機関へ融資資金原資の預託や信用保証に係る保証料を全額補給するなど企業経営の安定的な運営に資する。

（中小企業資金融資制度預託金：1億5,400万円、宮城県信用保証協会保証料補給金：851万円）

～ 市民とともに築く安全・安心なまちづくり ～

角田市震災復旧・復興に向けた重点事業

1 市民生活の再建

今回被災した道路、下水道、市の公共施設などの社会生活基盤の一刻も早い原状復旧に努め、被災者の生活再建を支援するとともに、特に、放射能事故への対応について、的確な情報提供を行うとともに、被害の低減に取り組み、市民生活の安全・安心に努める。

1 生活基盤の回復

○〔新規・重点〕市民センター整備事業（4億5,825万円）〔10款・単独〕〔再掲〕

東日本大震災で被災した市民センターについて、市民の文化活動の拠点施設としての整備と合わせ、災害時における防災拠点としての機能を備えた施設として、ホール棟の改築、研修棟の耐震改修及び外構整備工事を、平成25・26年度の2箇年事業として実施する。

- ・市民センター整備工事費（ホール棟改築工事、研修棟耐震改修工事、外構整備工事）

債務負担行為限度額：19億5,386万円（H25年度～H26年度）

- ・市民センター整備工事費 総額（H25予算額）＋（H26債務負担行為限度額）＝24億1,211万円

○〔継続〕放射線対策事業（3億4,882万円）〔9款・補助〕

放射性物質汚染対処特別措置法に基づき、汚染状況重点調査地域に指定されたことに伴い、除染実施計画を策定し、平成24年度は小中学校敷地の除染を実施した。平成25年度は公園等を対象に、追加被ばく線量が年間1ミリシーベルト以上の区域を除染するとともに、市民の不安を解消するため放射線量の測定や周知活動を実施する。

- ・除染作業等委託料 3億2,552万円（公園等 56カ所、363,884㎡）

○〔継続〕公共下水道施設災害復旧事業（2,522万円）公共下水道事業特別会計〔2款・単独〕

東日本大震災により被害を受けた下水道施設の災害復旧を行う。

2 産業・経済の再生

新規就職者や被災転入者等の働く場所の確保を図り、労働環境の向上に努める。

また、地域商業を被災前の状況までに活性化させ、賑わいを創出するとともに、本市の誇る農畜産物の安定した生産・流通・販売を進め、角田ブランドを構築する。

1 安全・安心な農畜産物の生産

○〔継続〕農作物放射性物質吸収低減対策事業（6,796万円）〔6款・補助・単独〕

- ・米への放射性セシウム吸収抑制のための資材として塩化カリ肥料の購入費用 5,659万円

10アール 20キロ 2,844ha（水稲作付面積 2,544ha、大豆面積〔転作分〕300ha）

- ・塩化カリ肥料の散布の推進と確認の費用 1, 137万円
10アール当たり 400円の定額補助
補助対象者：米の生産出荷団体、生産調整認定方針作成者

○〔継続〕農業災害対策資金利子補給事業（11万円）〔6款・補助・震災復興基金〕

東日本大震災により、農作物、農業用施設の被害額が、平年の農業所得の2割以上の被害を受けた農業を営む個人・法人の早期復旧を図るため融資を受けた資金について、利子負担の軽減及び経営の安定を図るため、利子の補給を行う。

平成23年度農業災害対策資金

基準金利：2.75%、貸付金利：1.25%、利子補給：1.5%（県：1% 市：0.5%）

○〔継続〕中小企業災害復旧資金利子助成事業（23万円）〔7款・単独・震災復興基金〕

東日本大震災により被害を受けた市内中小企業者が早期復旧を図るために融資を受けた資金について、利子負担の軽減及び経営の安定を図るため利子の助成を行う。

- ・対象資金：宮城県中小企業経営安定資金融資制度取扱要領の災害復旧対策資金のうち東日本大震災災害対策枠による融資
- ・交付対象者：平成23年4月1日～平成23年9月9日までに融資を受けた中小企業者 4人分
- ・助成金の交付期間：対象資金の利子の支払に対する期間（但し、融資当初より5年間に限る。）

2 雇用の安定確保

○〔拡充〕緊急雇用創出事業（7,024万円）〔7款ほか・補助〕

東日本大震災により、東北地方の沿岸部を中心に、多くの方々がその生活基盤を奪われ、被災地内外での避難生活を余儀なくされていることから、被災された方々の雇用の場を早急に確保する。

- ・重点分野雇用創出事業

（観光戦略実施事業	2,000万円	5名雇用
（震災対応等臨時職員	2,270万円	14名雇用
（広報ラジオ番組による情報発信事業	1,044万円	4名雇用
（下水道台帳デジタルデータ整備事業	1,710万円	5名雇用

3 災害に強いまちづくりへの対応

今回の地震等による大災害を教訓とし、各種防災対策について抜本的な見直しを行うとともに、特に、停電や断水などライフラインが停止した場合に自己対応できる防災機能の充実及び防災拠点施設の機能強化を進める。

1 防災体制強化

○〔新規〕衛星インターネット設備構築事業（231万円）〔2款・単独〕

災害時における情報収集及び通信手段の確保のため、衛星系通信設備として衛星インターネット環境の整備を行うとともに即時性通信手段として衛星携帯電話を備え付け、災害時の業務継続と緊急要請通信手段の確保に努める。

- ・衛星インターネット構築委託、本庁設置衛星携帯電話購入

○【新規】太陽光発電設備等導入事業（742万円）【3・6・10款・補助】

角田市地域防災計画により災害時に避難所に指定されている施設が停電に陥った時でも、市民が最低限の避難生活を確保できるように、自立運転可能な太陽光発電設備及び蓄電池を導入し施設の機能強化を図る。

【平成25年度】

- ・太陽光発電設備設置工事設計業務委託料 3箇所
角田市総合保健福祉センター、角田市農村環境改善センター、西根小学校

【平成26年度予定】

- ・太陽光発電設備設置工事設計業務委託料 4箇所
角田小学校、東根小学校、金津中学校、北角田中学校
- ・太陽光発電設備設置工事 3箇所
角田市総合保健福祉センター、角田市農村環境改善センター、西根小学校

【平成27年度予定】

- ・太陽光発電設備設置工事 4箇所
角田小学校、東根小学校、金津中学校、北角田中学校

○【継続】自主防災組織支援事業（651万円）【9款・単独・震災復興基金】

行政区の自主防災組織の充実・育成の推進を図るため、防災対策用資機材の整備や運営に要する経費の一部を補助する。

- ・補助金〔基本額：1組織200千円、世帯割額：1世帯100円〕
- ・H25：30組織、H26以降33組織

○【継続】災害対策用機材整備事業（536万円）【9款・単独】

小中学校に、災害対策用備蓄品を収納する倉庫を設置するとともに、小中学校へ発電機や投光機などを配置し、避難所としての機能の整備と充実を図る。（平成25年度で整備完了予定）

- ・小中学校 備蓄倉庫、発電機、投光機等：4校（H24：7校）

○【継続】地域防災計画修正業務委託料（822万円）【9款・単独・震災復興基金】

東日本大震災を教訓に大災害時において円滑な避難や対応等ができるように、H24年度中に実施した東日本大震災の検証内容を生かし、地域防災計画の見直し修正を行うとともに災害対応マニュアルの整備を進める。

